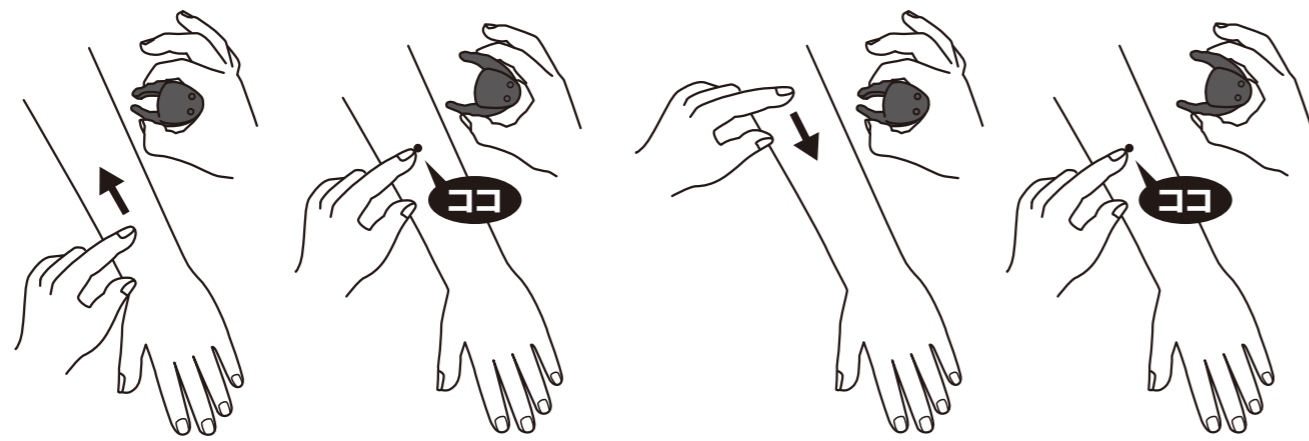


【基本】ツボは[点]で存在する場合と[面]で存在するがある

ツボが点で存在する場合 ～ホツマ文字～



セルフオを片手にもち、「ツボはある?」と聞きながら、もう片方の人差指の先で、指先に近い方からなぞっていきます。
ツボの位置に当たると、セルフオは開きます。

そこに点をうって印をつけます。つぎに、同じライン上を逆側からなぞってセルフオで調べていきます。ツボの箇所ではセルフオは開きますが、最初につけた印の位置とまったく同じ箇所ではセルフオが開いた場合、ツボが点で存在するということです。

オ	エ	ウ	イ	ア	行	
□	お	え	△	う	○	あ
□	こ	け	△	く	○	か
□	ほ	へ	△	ふ	○	は
□	の	ね	△	ぬ	○	な
□	も	め	△	む	○	ま
□	と	て	△	つ	○	た
□	ら	れ	△	る	○	ら
□	そ	せ	△	す	○	さ
□	よ	よ	△	ゆ	○	や
□	を		△	ん	◇	わ

ツボが点なら
ホツマ文字を1つ描く

「ア行?イ行?ウ行?エ行?オ行?…」と聞いていき、ひとつの文字を特定。



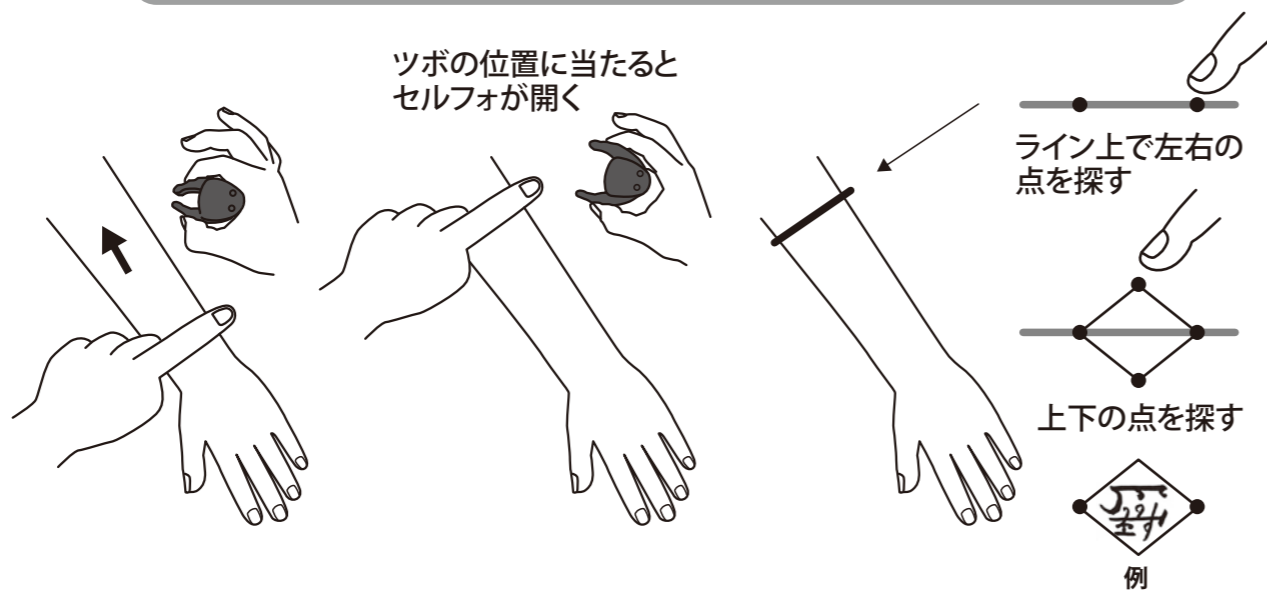
さらに、その印をつけた点の位置が、ホツマ文字の頂点か底辺かを聞きます。



文字が、右向きか左向きかも聞きます。



ツボが面で存在する場合 ～龍体文字～



セルフオで「ツボはある?」と聞きながら、人差指を使って面でなぞっていきます。
ツボの位置に当たると、セルフオは開きます。面

をとってなぞった場合、その開いたラインが、菱形の左右の2点が存在する高さと考えてください。セルフオが開いた、この線をきっかけに、左右上下に4点を探し、4点を結んで菱形を作ります。

◎菱形の中に入れる龍体文字

ㄣ ^ゆ	ㄣ ^ひ	ㄣ ^ぬ	ㄣ ^ま
ㄣ ^ん	ㄣ ^け	ㄣ ^へ	ㄣ ^え
ㄣ ^つ	ㄣ ^た	ㄣ ^ら	ㄣ ^さ
ㄣ ^ら	ㄣ ^れ	ㄣ ^る	ㄣ ^ろ
ㄣ ^そ	ㄣ ^す	ㄣ ^せ	ㄣ ^そ
ㄣ ^よ	ㄣ ^ゆ	ㄣ ^よ	ㄣ ^や
ㄣ ^を	ㄣ ^ん	ㄣ ^わ	ㄣ ^わ

ツボが面なら
菱形の中に
龍体文字を2つ描く

フトマニの外側に配列している2文字の組み合わせから選びます。
「やま?はら?きに?…」と聞いていきます。
使う文字のところで、セルフオに力が入ります。



どの「向き」に文字を描くのかも聞きます。

